

神崎市地域経済動向調査(10月号)

■全国の景況

◇月例経済報告(R4.9月号より)

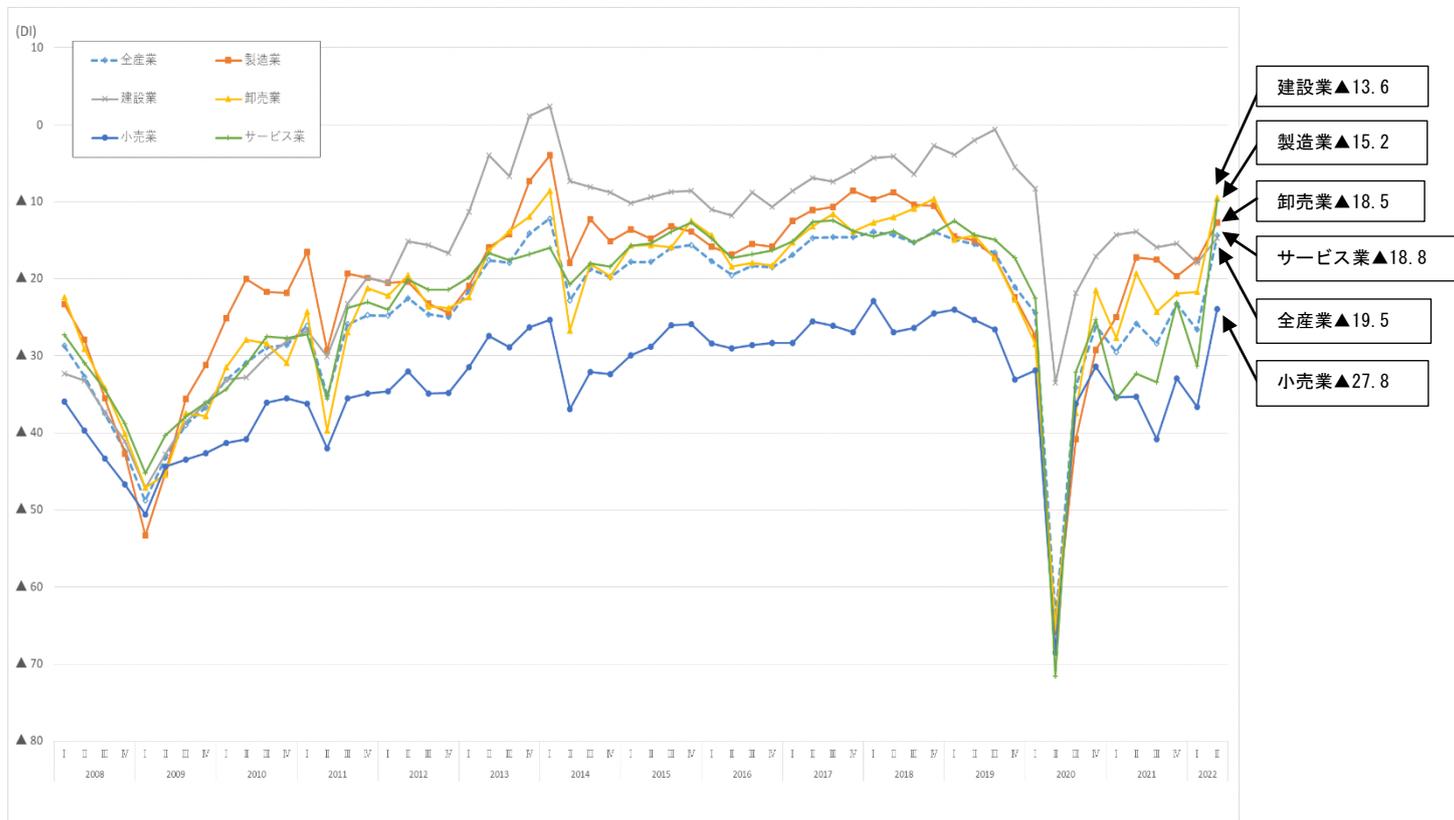
『景気は、緩やかに持ち直している』

- ・個人消費は、持ち直しの動きがみられる。
- ・設備投資は、持ち直しの動きがみられる。
- ・輸出は、おおむね横ばいとなっている。
- ・生産は、持ち直しの動きがみられる。
- ・企業収益は、一部に弱さがみられるものの、総じてみれば改善している。
- ・雇用情勢は、持ち直している。
- ・消費者物価は、上昇している。
- ・先行きについては、ウイズコロナの新たな段階への移行かが進められる中、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

◇中小企業景況調査(2022年7~9月期より)

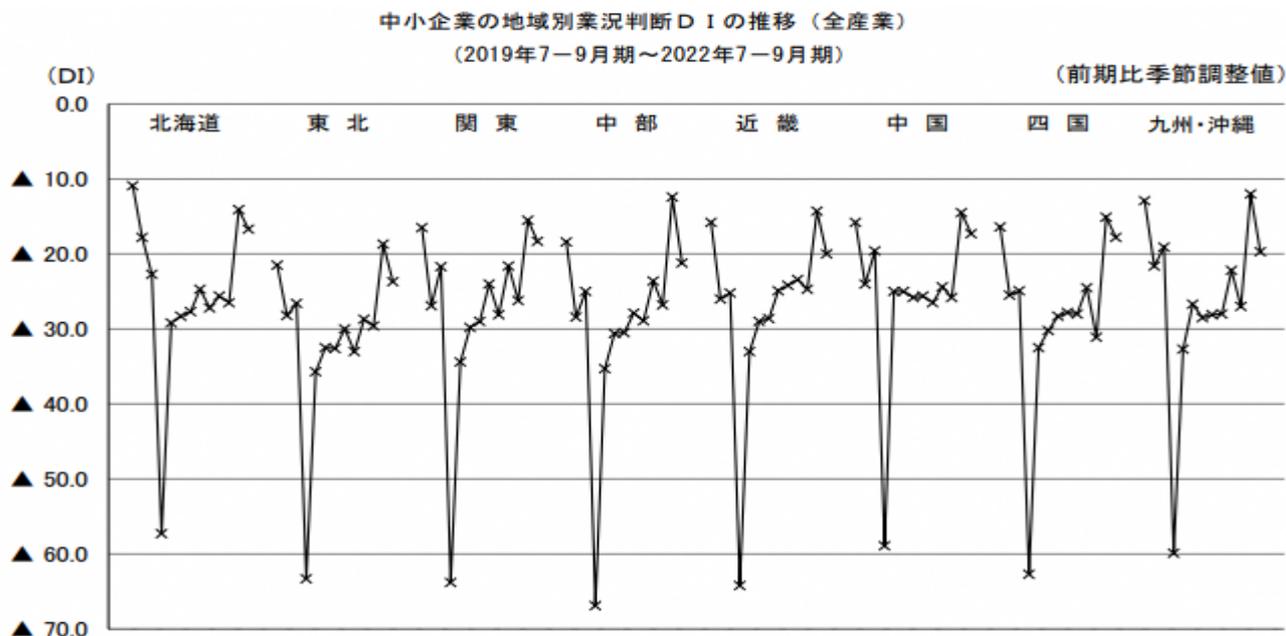
『中小企業の業況判断DIは、2期ぶりに低下した』

<中小企業の業況判断(2022年7~9月期)>



- ・2022年7～9月期の全産業業況判断DI値は、▲19.5(前期より5.1ポイント減)となり、2期ぶりに低下した。
- ・業種毎には建設業がポイント増加となっているが、他の業種はすべてポイント減少となっている。

<地域別業況判断(2022年7～9月期)>



(注) 1. 地域区分は、各経済産業局管内の都道府県により区分している。
 2. 関東には、新潟、長野、山梨、静岡の各県、中部には、石川、富山の各県、近畿には、福井県を含む。九州・沖縄は、九州各県と沖縄県の合計。

- ・地域別の業況判断では、九州・沖縄をはじめ、全ての地域でマイナス幅が拡大した。

■佐賀県の景況

◇佐賀県内経済情勢報告 (R4.7 より)

『県内経済は、持ち直しつつある』

- ・個人消費は、持ち直しつつある。
- ・生産活動は、一部に供給面での制約や原材料価格高騰の影響がみられるものの、持ち直しつつある。
- ・雇用情勢は、持ち直している。
- ・設備投資は、令和4年度は増加見込みとなっている。
- ・企業収益は、令和4年度は増益見込みとなっている。
- ・住宅建設は、前年を上回っている。

◇佐賀県主要経済統計速報 (R4.9 より)

佐賀県主要経済統計速報9月号より、佐賀県内の経済情勢は以下のとおりとなっています。

佐賀県経済の最近の動向(対前年同月比)をみると、

- ・需要面では、百貨店・スーパー販売額(7月)は、全店販売額が2ヵ月振りに上回った。
乗用車新規登録台数(8月)は、15ヵ月連続で下回った。
新設住宅着工戸数(7月)は、4ヵ月振りに下回った。
公共工事前払保証請負金額(8月)は、4ヵ月振りに下回った。
- ・生産面では、鉱工業生産指数(7月)は、2ヵ月振りに上回った。
- ・雇用面では、有効求人倍率(就業地別)(7月)は15ヵ月連続で上回った。
- ・企業倒産件数(8月)は4件増で、負債金額(8月)は2ヵ月振で上回った。
- ・金融機関(銀行)貸出金残高(8月)は、31ヵ月連続で上回った。

<佐賀県内の参考指数>

項目		対象月	数 値	対前年同月比・ 増 減 分	前月比・増減分					
県内 需要	個人消費	百貨店・ スーパー販 売額	全店販売額	7月	54億48 百万円	1.5%	↗	8.1%	↗	
			既存店 販売額		—	1.6%	↗	—	—	
	住宅建設	乗用車 新規登録台数		8月	1,509 台	△22.8%	↘	△25.8%	↘	
			新設住宅 着工戸数		7月	469 戸	△11.5%	↘	15.0%	↗
				公共工事 前払保証請負金額	8月	126億7 百万円	△0.8%	↘	△38.0%	↘
生産	鉱工業生産指数(注)	7月	96.7	0.7%	↗	2.1%	↗			
雇用	所定外労働時間数指数 (事業所規模30人以上)		7月	97.0	△9.3%	↘	—	—		
	有効求人倍率・受理地別 (季節調整済)		7月	1.38 倍	0.14	↗	0.02	↗		
	有効求人倍率・就業地別(〃)		7月	1.56 倍	0.15	↗	△0.01	↘		
企業 倒産	企業倒産 状況 (累計は年間ベ ース) (注)	倒産件数(当月)	8月	5 件	4件	↘	4件	↘		
		〃(累計)		16 件	0件	→	—	—		
		負債金額(当月)		7億97 百万円	7億37百万円	↘	5億30百万円	↘		
		〃(累計)		26億28 百万円	11億73百万円	↘	—	—		
物価	消費者物価指数(佐賀市)	7月	101.6	2.4%	↗	0.1%	↗			
金融	金融機関(銀行)貸出残高	8月	1兆4,466 億円	2.5%	↗	0.1%	↗			
人口	推計人口		9月	800,883 人	△5,230人	↘	△221人	↘		
	推計世帯数			317,208 世帯	2,391世帯	↗	76世帯	↗		
景気 動向 指数	先行指数		7月	70.0 %	—	—	—	—		
	一致指数			78.6 %	—	—	—	—		
	遅行指数			50.0 %	—	—	—	—		

■神埼市の景況

『神埼市の景況は佐賀県の情勢に類似すると思われる』

◇中小企業景況調査(2022年7～9月期より)

中小企業景況調査より、2022年7～9月期の全産業の業況判断状況は以下のとおりである。

	2022年7～9月期 DI 値
全国	▲19.5
佐賀県	▲23.8
神埼市	▲23.5

- ・2022年7～9月期の佐賀県の全産業の業況判断DIは、▲23.8(前期差9.4ポイント減)で、低下傾向となっている。
- ・全国DI値は▲19.5で佐賀県DI値よりポイントは高い。
- ・神埼市は、21社分の集計結果であり参考値としてみていただきたいが、DIは▲23.5で、ほぼ佐賀県値と同等となっている。
- ・神埼市での調査数が少ないため、傾向としては神埼市の景況は佐賀県の情勢に類似するものと思われる。

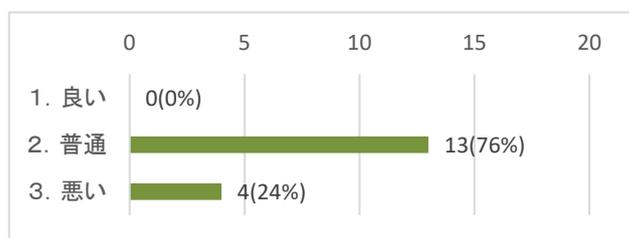
◇神崎市での景況調査(2022年7~9月期より)

神崎市内 21 事業所を対象に景気動向、経営上の課題などを聞き取った。調査は令和 4 年 8 月に実施している。調査数が少ないため、参考値としてみていただきたい。

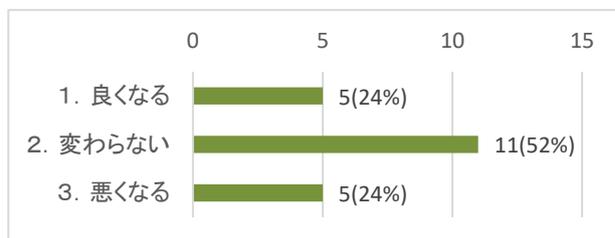
○調査数とDI値

	調査数	現状(R4.8)	見通し(R4.11)
全産業	21	▲23.5	0.0
製造業	3	▲33.3	▲33.3
建設業	3	0.0	0.0
卸業	3	0.0	33.3
小売業	3	▲66.7	▲66.7
飲食業	3	▲50.0	▲33.3
サービス業	3	0.0	33.3
その他	3	0.0	66.7

＜現在の景況感(全産業)2022年7月~9月＞



＜今後の景況感(全産業)2022年10月~12月＞

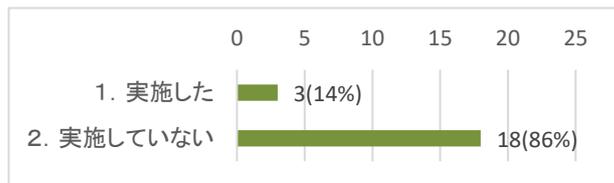


・神崎市での 21 事業所分調査結果では、景況感 DI 値は▲23.5 であり、現在の景況感を「悪い」と評する事業所が「良い」を上回っている。

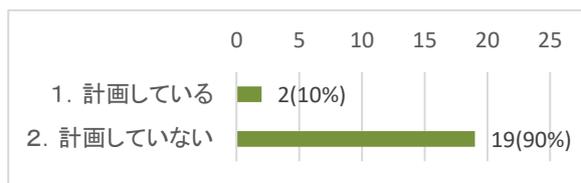
・今後の見通しでは、DI 値は 0.0(現状と比較して 23.5 ポイント増)であり、景気は回復傾向となっていくものと予測されている。

○設備投資

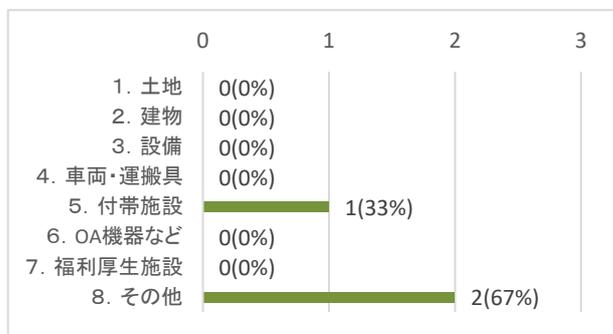
＜今期 2022年7月~9月＞



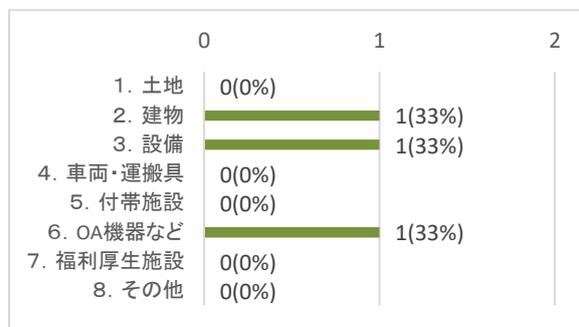
＜予定 2022年10月~12月＞



＜実施した設備投資の内容＞



＜予定している設備投資の内容＞

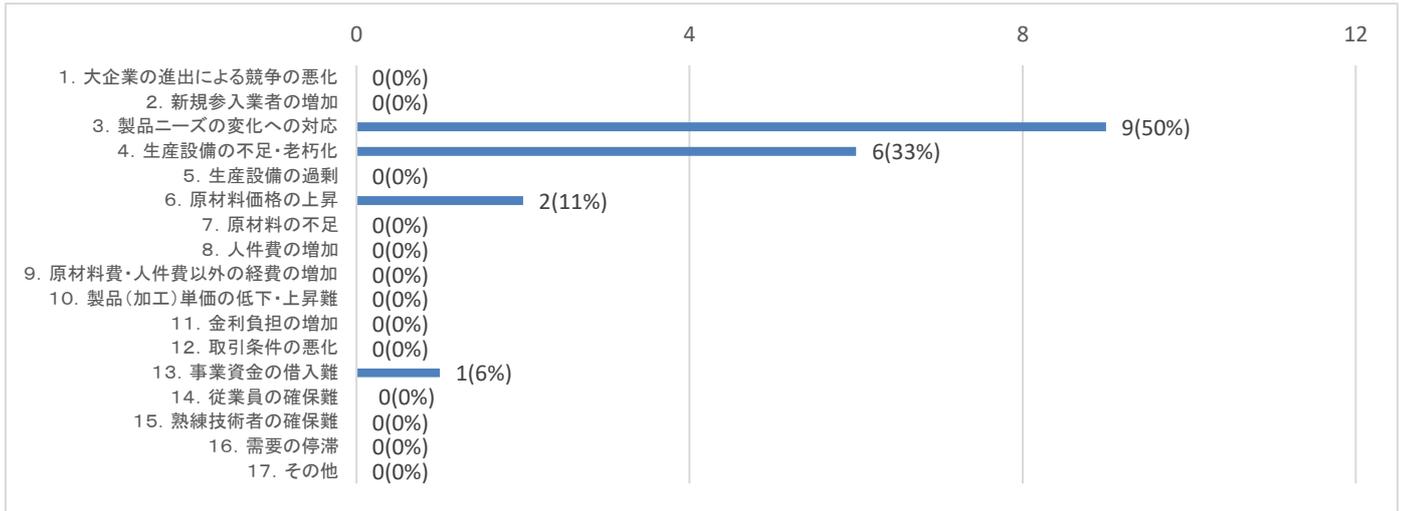


・調査対象事業所のうち、3 社(14%)が設備投資を実施しており、付帯施設などへの投資となっている。

・今後は、2 社(10%)が設備投資を予定しており、建物、設備、OA 機器などへの投資計画となっている。

○経営上の課題

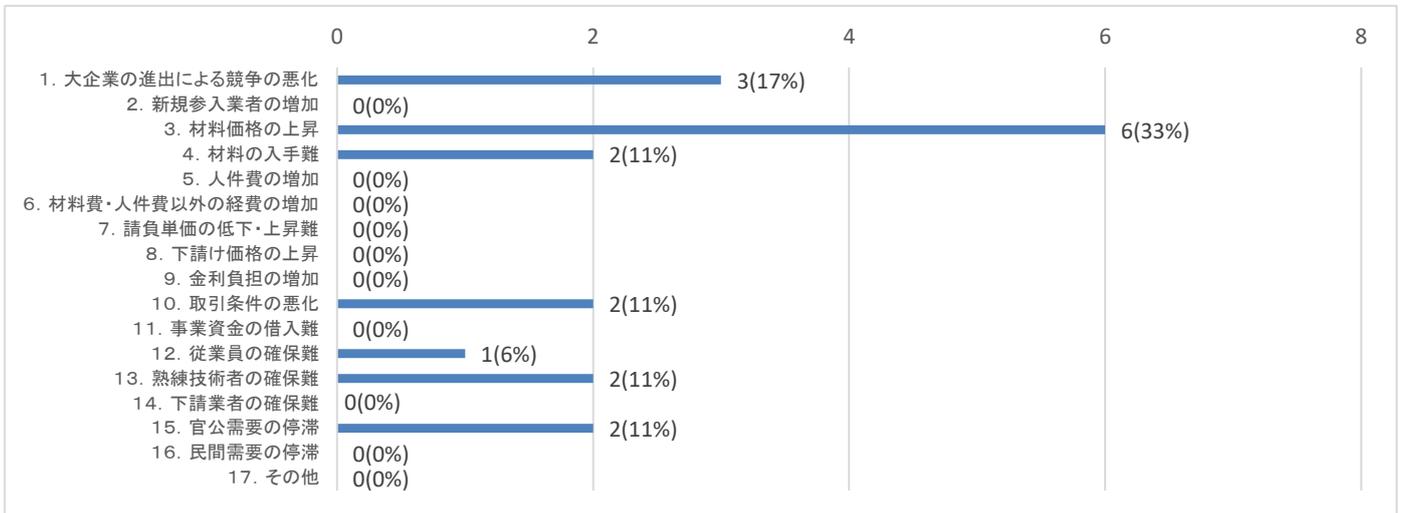
【製造業】



※課題の数値は、重要な順に第1位の課題3点、第2位の課題2点、第3位の課題1点と点数化して、項目ごとに合算したものである。以下も同様。

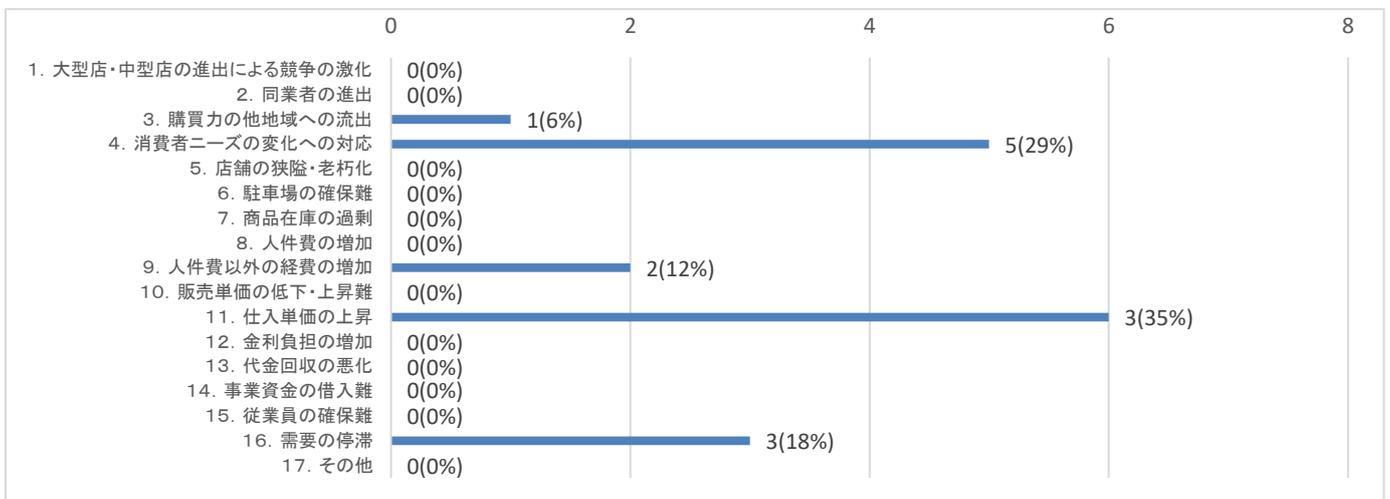
・製造業の経営上の課題として、「製品ニーズの変化への対応」、「生産設備の不足・老朽化」が上位となっている。

【建設業】



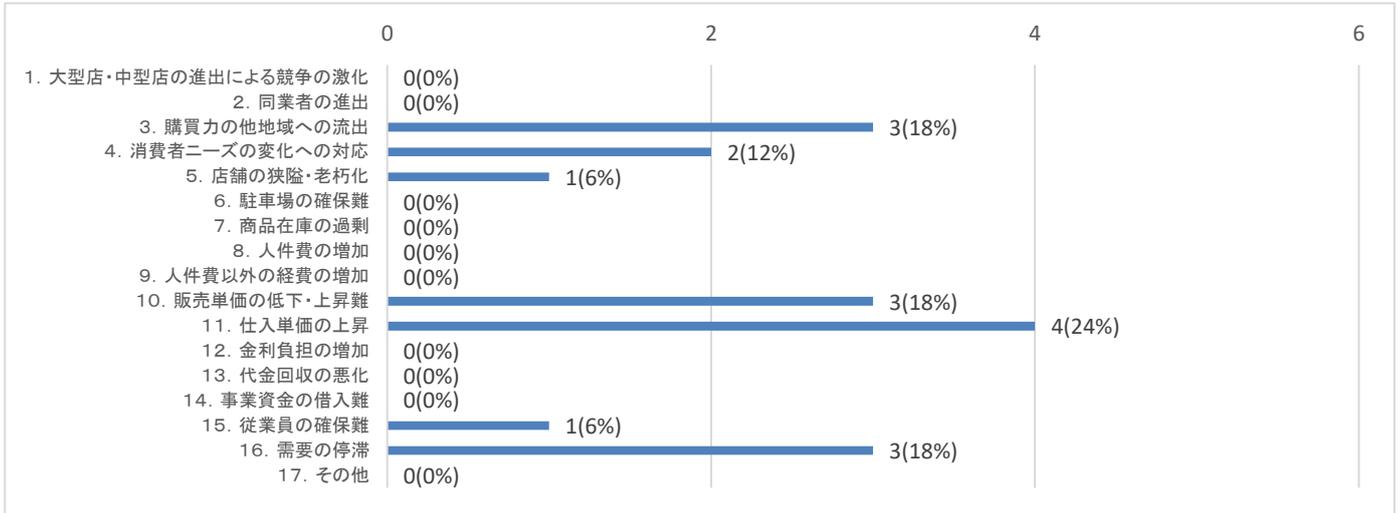
・建設業の経営上の課題として、「材料価格の上昇」、「大企業の進出による競争の悪化」が上位となっている。

【卸業】



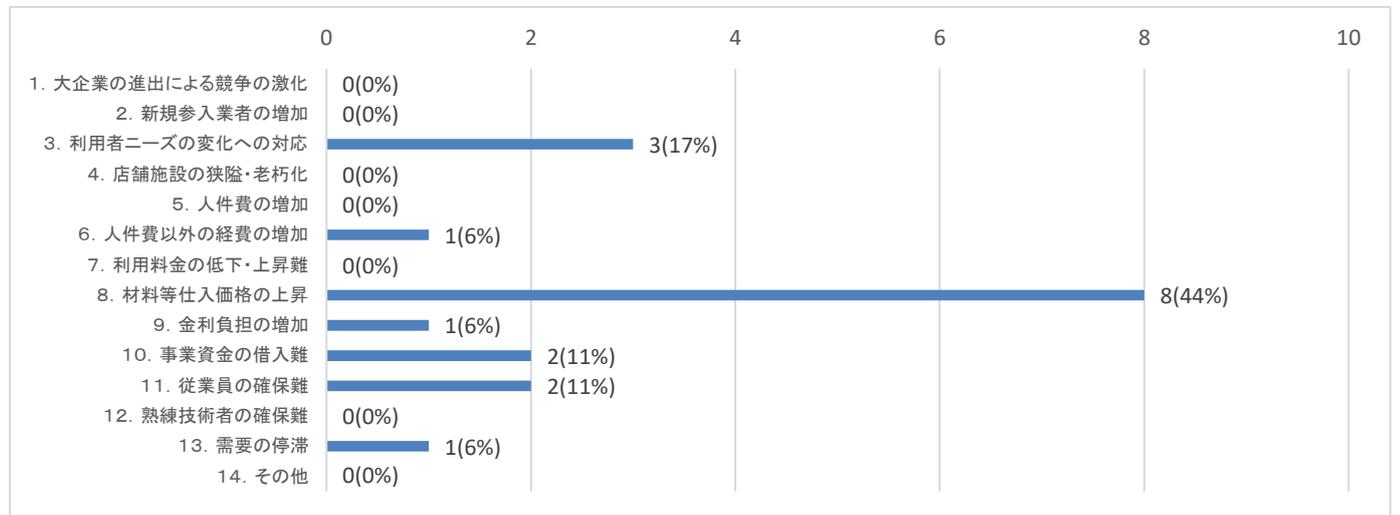
・卸業の経営上の課題として、「仕入単価の上昇」、「消費者ニーズの変化への対応」が上位となっている。

【小売業】



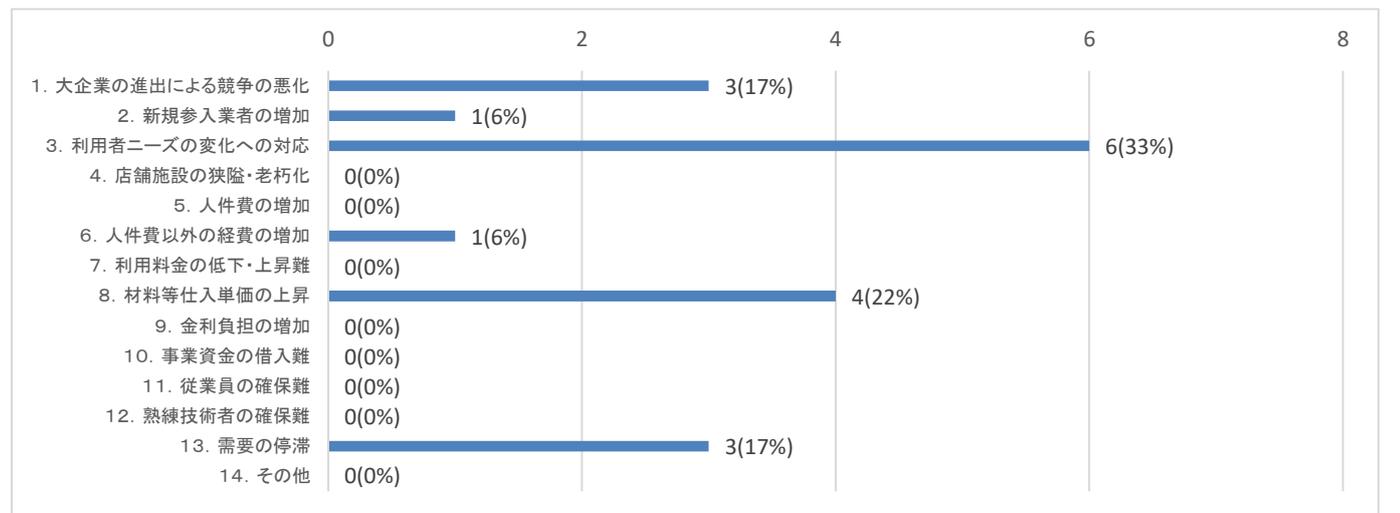
・小売業の経営上の課題として、「仕入単価の上昇」、「購買力の他地域への流出」などが上位となっている。

【飲食業】



・飲食業の経営上の課題として、「材料等仕入価格の上昇」、「利用者ニーズの変化への対応」が上位となっている。

【サービス業】



・サービス業の経営上の課題として、「利用者ニーズの変化への対応」、「材料等仕入単価の上昇」が上位となっている。

◇保証月報(佐賀県信用保証協会より)

神埼市内事業所の金融保証承諾などは以下のとおりである。

単位：件、千円

	2021.8				2022.8			
	保証承諾		保証債務残高		保証承諾		保証債務残高	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
神崎市	5	32,840	552	7,935,472	3	20,640	544	7,137,990
佐賀県	124	1,128,540	14,311	203,371,180	126	883,050	14,178	187,499,525

・2022年8月の神埼市内中小企業の保証承諾件数は3件、金額は20,640千円で、前年同月比より件数、金額とも減少となっている。

・保証債務残高は、佐賀県全体、神崎市とも、件数、金額ベースとも減少となっている。